



奈良県感染症情報

令和2年 第21週(5月18日～5月24日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 夏に流行するウイルス性の感染症

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	0.88	(1.03)	➡	➡	➡	⬇
2	突発性発しん	0.29	(0.26)	➡	⬆	⬇	⬇
3	A群溶連菌咽頭炎	0.18	(0.21)	⬇	⬇	⬇	⬇
4	咽頭結膜熱	0.06	(0.09)	⬇	⬇	⬇	⬇
4	伝染性紅斑	0.06	(0.03)	⬇	⬇	↗	➡

発生状況： **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減：過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➡横ばい**、**⬇やや減少**、**⬇減少**

◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎、A群溶連菌咽頭炎、咽頭結膜熱をはじめとして、定点医療機関からの報告数は少ない状態で推移しており、県内での定点把握感染症の流行はみられません。

新型コロナウイルス感染症は、全国的にも新たな感染者の報告は少なくなっていますが、第二波による感染者の増加の懸念があるため、感染症の基本対策となる「手洗いの徹底、咳エチケットの実施、身体的距離の確保」を取り入れるとともに、十分な睡眠やバランスのとれた栄養摂取を心がけ体調管理を行いましょう。

夏に流行するウイルス性の感染症

これからの夏の時期に、「夏かぜ」と呼ばれる感染症がよく見られます。夏かぜは小児、特に乳幼児で流行し、多くはウイルス性のため特効薬はありません。しっかりと感染対策を行い、体調不良時には医療機関に相談しましょう。



【咽頭結膜熱(別名：プール熱)】原因：アデノウイルス

☆ 症状：発熱、のどの痛み、目の痛み、結膜充血など。

☆ 感染経路：飛沫感染、接触感染。

☆ 対策：手洗い、うがい。感染者との密接な接触を避ける。
 タオル等の共用を避け、プールから出た際には十分、シャワーをあびる。

【手足口病】原因：エンテロウイルス

☆ 症状：発熱、のどの痛み、口の中や手足の水疱性の発疹。

☆ 感染経路：飛沫感染、接触感染。

☆ 対策：手洗い、うがい。感染者との密接な接触を避ける。
 感染者の便には、症状が回復した2～4週間後でもウイルスが排泄されているので排便後やおむつ交換後の手洗いを徹底する。
 口内の痛みのせいで、水分摂取が不足することがあり、こまめに水分を補給させる。

【ヘルパンギーナ】原因：エンテロウイルス

☆ 症状：発熱、のどの痛み、口の中の水疱性の発疹など。

☆ 感染経路：飛沫感染、接触感染。

☆ 対策：手洗い、うがい。感染者との密接な接触を避ける。
 感染者の便には、症状が回復した2～4週間後でもウイルスが排泄されているので排便後やおむつ交換後の手洗いを徹底する。
 口内の痛みのせいで、水分摂取が不足することがあり、こまめに水分を補給させる。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 第 21 週 5 月 18 日 ~ 24 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症								
咽頭結膜熱	2 (0.06)		1 (0.11)	1 (0.14)				
A群溶連菌咽頭炎	6 (0.18)		1 (0.11)	5 (0.71)				
感染性胃腸炎	30 (0.88)	5 (0.56)	12 (1.33)	7 (1.00)	5 (0.83)		1 (0.50)	
水痘								
手足口病	1 (0.03)			1 (0.14)				
伝染性紅斑	2 (0.06)				2 (0.33)			
突発性発しん	10 (0.29)	4 (0.44)	3 (0.33)	1 (0.14)	2 (0.33)			
ヘルパンギーナ	1 (0.03)	1 (0.11)						
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎								
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市3、中和1、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(中和1)
4類感染症	レジオネラ症1件(吉野1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(中和1件) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(吉野1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(吉野1) 梅毒2件(奈良市1、中和1) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件(郡山1)

❖ 第21週のトピックス ❖

新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け)令和2年5月26日時点版(厚生労働省HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/dengue_fever_qa_00001.html

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																						3009
	女																						
RSウイルス感染症	男																						104
	女																						69
咽頭結膜熱	男									1		1											2
	女																						76
A群溶連菌咽頭炎	男			1		1						1	1										4
	女				1							1											525
感染性胃腸炎	男		2	3	1	1	1	1	1			2	1	1		1							15
	女		2	1	2				3	1	1		1			4							1121
水痘	男																						15
	女																						1007
手足口病	男											1											65
	女																						60
伝染性紅斑	男																						1
	女											1											155
突発性発しん	男		2	3		1																	1
	女		2	1																			114
ヘルパンギーナ	男		1	2	3		1																6
	女		2	1																			100
流行性耳下腺炎	男									1													9
	女																						9
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						17
流行性角結膜炎	男																						15
	女																						3
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						15
	女																						11
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						1
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						5

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ R2 ▲ R1 □ H30 〰 過去10年平均

